

単元名

いろいろなお祭りについて調べよう 『つな引きのお祭り』

国語科 学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校教諭 〇〇 〇〇

1 日 時 平成22年 10月〇日

2 学年・組 第3学年〇組

3 指導事項（単元の目標）

- (1) 「C読むこと」 イ
○ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと。
- (2) 〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕 イ (ウ)
○ 指示語や接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し、使うこと。

4 単元名 いろいろなお祭りについて調べよう 『つな引きのお祭り』

5 単元の目標を達成させるための言語活動

- 『〇〇のお祭りリーフレット』を作り、4年生に紹介すること。（言語活動例 ウ）

6 単元の評価規準（目標を達成した時の子どもの姿）

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
○ 本文に興味をもち、初めて知ったことや詳しく知りたいことを探そうとしている。 ○ 『〇〇のお祭りリーフレット』を4年生に紹介するために、必要な事柄を考えながら、作ろうとしている。	○ リーフレットにまとめるという目的意識をもち、中心となる語や文に注目して、段落相互の関係を考えながら、要点をまとめたり、4年生に伝える事柄を読み取ったりしている。	○ 指示語や接続語は段落相互の関係を示すことが多いことを理解し、文末表現にも注意しながら、文章の構成を読み取っている。

7 単元について

○ 児童の状況

本学級の児童は、前単元の『木かげにごろり』の学習で、『民話リーフレット』を作成した。作品のおもしろさ、あらずじ、地主の人がらを短い言葉でまとめ、完成したリーフレットを1年生に紹介し、読み聞かせ学習に取り組んだ経験がある。一人ひとりが読みの目的をもち、意欲的に活動できていた。

国語科の授業についてのアンケートから、「説明的な文章の学習が好きだ」という児童は、全体の3分の1以下ということが分かった(32人中10人)。好きな理由には、「知らなかったことが分かるから」「一つのことについて詳しく知ることができるから」などが挙げられた。また、説明的な文章よりも物語文が好きな児童の多くは、「説明的な文章は本当のことばかりで、想像するところがなくつまらない」「物語文は、次は何が起こるのかというドキドキ感があるから好き」「物語文にはしかけがあるから、そのしかけを探すのが楽しい」という理由を挙げていた。

学習後のテストの結果からも、説明的な文章を的確に読み取ることが苦手な児童が多いことが伺われる。

3年生になってから学習した説明的な文章に『自然のかくし絵』がある。この単元では、形式段落と意味段落についての学習をした。形式段落は比較的理解しやすいため、どの児童も形式段落を見つけ、番号を打つことはできていた。しかし、意味段落を理解するには、内容を的確に読み取り、理解しなければならないため、まだ十分とは言えない。そこで、読みに対して必然性をもたせる言語活動として「3年〇組が選ぶかくし絵名人はどの虫か」と題し、「教材文に出てくる生き物の中で、一番のかくし絵名人は何か」という問いかけを通じた学習を試みた。児童はおおむね意欲を持続させながら、学習できた。このことから、読みに対して必然性をもたせるための指導の工夫が必要であると考えられる。

○ 教材の価値

教材文『つな引きのお祭り』は、24の形式段落で構成されている。全体が「序論」「本論」「結論」の3つに分かれている典型的な説明的な文章である。この教材文には、「今も、日本各地のお祭りでつな引きが行われてい」という話題提示に始まり、3つの地方の「つな引きのお祭り」を挙げ、各お祭りについて4つの観点に基づき、紹介している。そして、最終段落で、どのつな引きのお祭りにも、「それぞれの地方の人たちの、いのりやねがいがこめられている」とまとめている。

『「〇〇のお祭り」を4年生に紹介しよう』と題して、教材文にある「秋田県のお祭り」から、4年生に紹介するために必要な事柄を読み取らせ、考えさせることができる。その後、「沖縄県と鳥取県のお祭り」のどちらかを選んで、再度、リーフレットにまとめることで、必要な事柄を的確に読み取り、要点をまとめる練習をすることができる教材である。

8 児童の状況と教材の価値を勘案したうえでの、単元の目標を達成するための指導の工夫

主に、次の4つの点を意識化し、指導を工夫する。

○ 学習の見通しをもたせること

- ・単元の導入時に、『〇〇のお祭りリーフレット』(言語活動)を作ることを伝え、学習に見通しをもたせ、児童の意欲や知的好奇心を喚起させ、読みの必然性・目的意識をもたせながら教材文に向かわせたい。

○ 児童の興味・関心を高めること

- ・学年でつな引きを行うことを通して、つな引きは運動会の競技になるずっと前から、日本中のいろんな地域のお祭りの中で行われていたことを印象付ける。
- ・児童がお祭りに関して、興味をもって、読んだり調べたりできるように、お祭りに関する本を教室に用意し、学習の環境を整えておく。
- ・単元の導入の際、知っているお祭りについて、経験やテレビなどからの情報をもとに題名読みをする。

○ 内容を的確に読み取らせること

- ・ICTを活用し、原文の挿し絵や文章を拡大し、焦点化して見せる。
- ・自分の考えがクラスに広がり、学習の深まりを実感させるために、児童の発言をつなげたり、小グループでの活動を仕組んだりする。

○ 学習に対して必然性をもたせるための言語活動に取り組ませること

- ・学習を積み重ね、今単元でもリーフレットを作る。その際、第4学年の児童に『〇〇のお祭りリーフレット』を紹介するという場面を設定することで、より目的意識、相手意識をもって意欲的に学習に取り組めるようにする。

9 単元の学習と評価の計画（全10時間）

次	時	学習活動 [評価方法]	評価の観点		
			心・意欲・態度 国語への関	読む能力	技能 の知識・理解・ 言語について
0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学年つなひき大会を行う。 ・ 10月△日に行われる地域のお祭りに参加する。 [行動観察・発言] 	○		
一	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4年生に「〇〇のお祭り」を伝えることを知り、学習に見通しをもつ。 ・ 題名読みをする。 [発言] 	○		
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 語句の意味調べをする。 ・ 「秋田県のお祭り」を読んで、初めて知ったことや、不思議に思ったこと、もっと詳しく知りたいことを書く。 [ノート・プリント] 		○	
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文章の構成を理解する。 [ノート] 		○	○
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「秋田県のお祭り」を読んで、初めて知ったことや、不思議に思ったこと、もっと詳しく知りたいことを交流する。 ・ 「〇〇のお祭り」で知らせたいことは何かを、本文から読み取る。 ・ 「秋田県のお祭り」をリーフレットにまとめる。 本時 [発言・リーフレット] 		○	○
	5 6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「沖縄県真栄里」と「鳥取県宝木」のお祭りのどちらかを選び、リーフレットにまとめる。 [発言・リーフレット] 		○	○
二	7 8 9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 〇〇の祭りについて調べ学習を行い、必要に応じて岩滝神社へ取材に行く。 ・ 地域の方の協力を得て、情報を収集する。(社会科・総合的な学習の時間との合科) ・ 調べたことをリーフレットにまとめる。 [行動観察・リーフレット] 	○		
三	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4年生に「〇〇のお祭り」を紹介する。 [リーフレット・行動観察] 	○		

10 本時の目標

- 「〇〇のお祭り」を4年生に分かりやすく伝えるために、どんなことを伝えなければならないのか、必要な事柄を「秋田のお祭り」から読み取ることができる。

11 本時の目標を達成させるための言語活動

- 自分たちが決めた事柄に沿って、『秋田県のお祭りリーフレット』を書くこと。

12 本時の学習展開

学習活動	指導上の留意点 ◆「支援を要する」状況と判断した児童への指導と手だて	評価規準 [評価方法]
<p>1 前時の学習を想起させる。</p> <p>2 本時の課題を知る。</p>	<p>○ 説明的な文章の構成をおさえながら前時を想起する。</p> <p>○ ICT を利用し、挿し絵を見ながら内容をおさえ、前時の学習を想起させる。</p>	
<p>学習課題</p> <p>○ 「〇〇のお祭り」を分かりやすく紹介するために必要な事柄を「秋田のお祭り」から考えよう。</p> <p>○ 『秋田のお祭りリーフレット』を書こう。</p>		
<p>3 前時に書いた「秋田のお祭り」に関する疑問や初めて知ったこと、もっと知りたいことを全体で確認し、交流する。</p>	<p>◎ 「〇〇のお祭り」を紹介するために、必要な事柄は何かを考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いつ、どこで行われているか。 ・ どんなお祭りか。 ・ どんないのりやねがいがこめられているか。 など <p>◆ 学習課題が理解できない児童がいる場合、班でのグループ学習に切り替え、交流させる。常に、相手意識をもたせ、この活動が『〇〇のお祭りリーフレット』につながることを伝える。</p>	
<p>4 全体で確認した、紹介するために必要な事柄をもとに、『秋田のお祭りリーフレット』を書く。</p>	<p>◎ 自分たちが考えた必要な事柄に沿って、『秋田県のお祭りリーフレット』を書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ どんな順番で書けば分かりやすいリーフレットになるか考えさせる。 ・ 日時（毎年2月10日） ・ 場所（秋田県仙北市西仙北町刈和野） ・ どんなお祭りか（6000人がつなを引く・一か月も前から準備する・上町と下町でつな引きをする・つなの大きさ・つな引きの様子・500年以上続いているお祭り） ・ どんないのりやねがいがこめられているか（つな引きの勝負でその年をうらなう） <p>Cと判断した児童に対する手だて キーワードのある段落を示したり、板書にある疑問や初めて知ったことを参考にしたりしてリーフレットにまとめるようアドバイスをする。</p>	<p>A: 本文から、必要な情報を取り出し、事実と自分の意見を交えてリーフレットにすることができる。</p> <p>B: 本文から、必要な情報を取り出し、リーフレットにすることができる。 [発言・リーフレット]</p>
<p>5 次時の学習活動を確認する。</p>	<p>○ 本時をもとに、「沖縄県と鳥取県のお祭り」のどちらかを選択し、リーフレットにまとめることを伝える。この学習が『〇〇のお祭りリーフレット』の作成に役に立つことを改めて意識させる。</p>	

『〇〇のお祭りリーフレット』を作り、
四年生に紹介しよう。

つな引きのお祭り

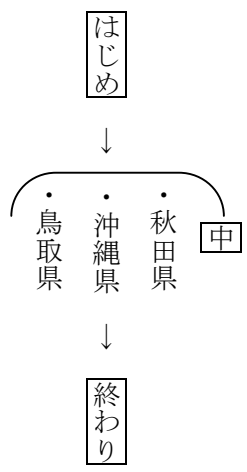
北村 皆雄 文

今日のゴール

☆ 秋田県のお祭りから、紹介に必要な内容を
読みとろう。

☆ 秋田県のお祭りリーフレットを書こう。

◎全体の構成図



秋田のお祭りを読んで出た

？ (なぞ)

児童からの意見

！ (分かったこと)

児童からの意見

☆ (もっと知りたいこと)

児童からの意見

単元構成図（おだんご図）

〇〇のお祭りリーフレットを作り，4年生に伝えよう。

活動内容

学習内容

0次

- ・「つな引き大会」をし，つな引きがお祭りと関係が深いことを知る。
- ・地域のお祭りに参加する。

お祭りでつな引きが行われていることを知り，自分の地域のお祭りと比較し，興味を抱く。学習への興味，関心，意欲をもつ。

1次

- ・「つなひきのお祭りリーフレット」を作ろう。

教材文に書かれているお祭りを読み，疑問に思ったことや初めて知ったことを交流する。

秋田県のお祭りを読み，「〇〇のお祭りリーフレット」を作るために必要な内容を話し合い，秋田のお祭りをリーフレットにまとめる。

2次

- ・「〇〇のお祭りリーフレット」を作ろう。

沖縄県真栄里と鳥取県宝木のお祭りからどちらかを選び，リーフレットにまとめる。

〇〇のお祭りリーフレットを作るために取材しよう。

3次

- ・「〇〇のお祭り」を4年生に伝えよう。

〇〇のお祭りリーフレットを書く。

〇〇のお祭りについて調べたことを4年生に伝える。